

(一社) 日本漢方交流会 学術部主催
第16回 冬期合宿講習会 ご案内

テーマ：『漢方医薬学の実践』
日時：令和6年1月7、8日（日、月連休）1泊2日
場所：ホテルビナリオ嵯峨嵐山 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4 TEL (075) 871-9711
費用：交流会会員 1万8千円（1泊4食付）
一般 2万1千円（1泊4食付）
定員：85名（社会情勢により変動いたします）
対象：薬剤師、医師、歯科医師、鍼灸師、それらの学生、登録販売者
講師：日本漢方交流会 理事 須藤 朝代 先生
* 漢方薬生薬認定薬剤師制度（必須研修 6単位）予定

歴史ある日本漢方交流会では、諸先輩方から、薬系漢方家ならでの独自の「証」の取り方や治療方法を継承し蓄積して参りました。傷寒論、金匱要略、そして名医の著作集を読み下し暗記するだけでは医療効果を高められません。漢方医薬学は「個の医学」と言われますように患者様は各人各様ですので、治療は一筋縄とは参りません。その上、令和の食文化、自然環境の大きな変化の中で漢方治療はますます難しくなって参りました。工夫無くして、漢方薬が効果的に力を発揮するとは考えられません。冬期合宿講習会では、メインテーマに「漢方医薬学の実践」を掲げております。治療経験が豊富で、かつ多くの医療結果を上げ、患者様から信頼の厚い先生を講師にお迎えいたしております。

今回の講師の須藤朝代先生は、“薬食同源”を理念とし、“陰陽五行論”を中心とした食養生と本治療薬で治療効果を上げていらっしゃいます。基礎から応用まで、脈証を含めた証の取り方やコツを丁寧にご教示頂きます。漢方医薬学に興味をお持ちの方、まだ学習方法が見つからない方、西洋医学的な病名がなければ処方が見つからない方などは是非ご参加ください。合宿講習会ですので、夜を徹して講師の先生の漢方理論とそれによる臨床経験を学習できます。また、当講習会の最大の特徴は、講師の先生の方法論で病が改善した患者様にご登壇いただき、治療の実際を学びます。

今回は「漢方医薬学の歴史」を細野靖之先生にお願いいたします。来年の事ですが、ご予約にお加え下さい。

申込郵便振替：口座番号 00920-4-156702 ・ 口座名義：日本漢方交流会 合宿講習会
連絡先：日本漢方交流会 学術部 井上 保恵
F A X : 0 8 8 - 8 0 2 - 6 7 7 0 ・ E-mail : kanpou.fukujudo@gmail.com

漢方薬生薬認定薬剤師の研修単位が必要な方は PECS 登録の QR コードを提示できるように各自で印刷した物をご持参下さい。

* 宿泊部屋は主に2～3人部屋ですので、同室希望者がおありの方は振込用紙にご記入下さい。只、身体的理由で相部屋が無理の方は、上記にFAX、又はメールにてご連絡下さい。ご相談に応じさせていただきます。テキストを発送致しますので、振込用紙に住所をご記入ください。
又、お振込頂きました参加費は返却できません。詳しい事、残席情報は、日本漢方交流会のホームページをご覧ください。

プログラム

1日目

10:00～	受付開始
10:30～10:40	日本漢方交流会長 挨拶
10:40～12:00	*『漢方医薬学の歴史』【細野診療所の歴史】
12:00～13:00	昼 食
13:00～15:00	『漢方医薬学の基礎』
15:00～15:30	休 憩
15:30～17:00	『相談カードの取り方と証の基礎と活かし方』
18:00～	夕 食
20:00～	希望者補習－脈証の実習 漢方医薬学全体の質疑応答

2日目

9:30～12:00	『治療の実際』
12:00～13:00	昼 食
13:00～15:45	『症例検討』
健康の秘訣は、ご夫婦の陰陽バランス	
★ 夫 ○田○様 81歳（治療28年目）	頭蓋骨骨折（意識障害、両上肢感覚障害）、 胃痛、頸椎異常、腎臓結石、精神疾患、その他愁訴多数
★ 妻 ○田○子様 72歳（治療32年目）	体質改善 4～5日に1度の排便、小便量少なく出づらい、 時々不整脈、耳鳴り、不眠症状あり

講師：須藤朝代先生

* 細野靖之先生

実行委員長
副実行委員長
司 会

井上 保恵
真鍋 励次郎
岡森 育子